



福岡市佐賀県人会会報



中林梧竹 書 二曲屏風「梅月竹風」

目 次

表紙 中林梧竹 書 二曲屏風「梅月竹風」—小城市	
平成18年県人会総会	2~3
ごあいさつ	4~5
ふるさとの首長・ふるさと紹介 小城市 江里口市長	6
小城の有名な人物 中林梧竹	7
佐賀の賢人 島 義勇	8
平成18年度 福岡市佐賀県人会組織図	9
佐賀県だより	10~11
最近の入会者名簿・佐賀県福岡情報センターだより	12
広告	13~20

53

2006.10



嘉村代表理事への
委嘱状の授与

この後、会長の初仕事として本年度より代表理事を務める嘉村さんへ委嘱状を手渡して頂きました。



永倉新会長ご挨拶

自身、金子会長と比較して役不足と思っておりますが、金子会長が名誉会長として、横からバックアップして下さると言われたので、それを頼りに引き受けた次第でございます。もうひとつは、事務局を昭和商事石油が引き受けて下さると言う事で心より感謝致しております。さて、最近同窓会や県人会の姿がどうあるべきかを考えることがあります。皆さんもそれぞれ考えがあると思いますが、これを機に、役員・理事の皆さんと検討しながら、会員の皆さんに楽しんでもらえる県人会を運営して行ければと思っております。今後とも宜しくお願い致します。



辻副会長
乾杯のご発声

杯の音頭を辻副会長にとって頂き、懇親会の開始です。



さて、長いと思っていた総会も終わってみれば四十五分で終了です。清村理事と早川和美さんの司会で、乾

懇親会に突入です！



唐津城の切り絵を
黒田さんから贈呈

また、会からは金子会長に感謝の意を込めて、花束が送られ、さらに会員の黒田さんからも、自主制作の切り絵が贈られました。

楽しかった懇談会の模様を写真でどうぞ！



新旧会長、がっちりと握手です



乾杯の前の祝舞です



この人、誰？



恒例の名刺交換風景です



お元気でしたか？



理事、役員総出で
俄仕込みの
総踊りです。
(理事さんも大変ですね！)



恒例の総踊り。みんなで仲良くお手々をつないで。さァ、栄の国からを踊りましょう。



本年度より永倉会長さんの元で、新執行部による婦人会がスタートしました。「楽しかったネ。」「面白かった。」「今度は何時？」と言われるような県人会にしていこうと考えております。会員各位のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

理事一同

新生、佐賀県人会のスタート！

平成18年度

福岡市佐賀県人会総会

～金子会長から永倉新会長へバトンタッチ～

平成18年6月23日 於KKRホテル博多



金子会長

さて、最初の金子会長のご挨拶です。「皆さん、こんばんは。本日は足元の悪い中、大勢ご参集頂きましてありがとうございます。今日の総会は、私にとりまして、会長を辞任し後任を永倉さんに託す大事な総会でございますので、ご協力を宜しくお願いします。」

かすかな望みを抱いて、眠い目を擦りながら見た、明け方のワールドサッカードイツ大会のブラジル戦。そして、大雨の予想が出ていた総会当日の朝。今日の出席者はどうなるんだろうと心配しつつ受付を開始した六月二十三日の総会会場「ホテル博多」。

総会が始まりました。

さて、定刻の午後六時を少し過ぎたころ、会場内を見回してみると、なんと、百八十席用意したテーブルがほぼ九割方埋まっているではありませんか！大雨の予報もはずれ、昨午を上回る参加に役員一同ホッとしているところで、清村理事の司会で本年度の総会がスタートしました。

致します。私も早いもので会長職を引き受けて二十五になります。以前から事務局に辞任の要請をしておりましたが、やっと本日ここで実現することができました。佐賀県人会の歴史は相当古く、何時発足して何時再開されたかはわかりませんが、永倉前会長より御下命を受けて、こうやって皆様と年二回お会いし、私も五十回この会に参加したことになる訳でございます。

ご来賓の皆様です。

＊衆議院議員
保利耕輔様、太田誠一様
福岡資磨様、山崎 拓様
今村雅弘様、広津素子様
原口一博様
＊佐賀県知事 古川 康様
＊福岡市副市長 江頭和彦様



佐賀県
古川知事



福岡市
江頭副市長

また、山崎、保利、太田の三氏からもご祝辞を頂き、佐賀市長の代理

大勢お見え頂いたご来賓の中から、まず福岡市を代表して江頭副市長より「二〇一六年開催予定のオリンピックの福岡誘致に向けて」のご挨拶があり、さらに古川佐賀県知事からは「ふるさと佐賀の元気な状況」をお話頂きました。

＊佐賀市助役 大西憲治様
＊唐津市新市総合企画官 山下正美様
＊唐津市産業企画官 尊田重信様
＊基山町長 小森純一様
＊佐賀銀行常務 西 清澄様
＊県議会議員 田中久也様、堀 宏行様
大原弥寿男様
＊市議会議員 島 久弥様、川上義之様
南原茂様

としてお見えになった大西助役からもご挨拶を頂きました。

議事、そして新会長誕生

本年度より会長の交代に伴い常任理事の一新、新任理事の就任など、新生県人会としてスタートしました。(理事の詳細は別ページ参照) この後、セレモニーとして金子名誉会長より永倉新会長に県人会の「羽織」が渡され、新旧会長の堅い握手で引き継ぎ式は無事終了致しました。



「たのむよ」と
羽織を渡されました。



副会長
澤村利次

今年の去る六月二十三日の総会で代表理事の役目を全うしてのバトンタッチを新代表理事の嘉村博様に継承して頂き感謝し、ホッと一息肩の荷を降ろそうと思っておりましたところ降ろせず、そのまま幾人かの中の副会長のひとりに因らずも名を連ねられてしまつて皆様へ御迷惑になってはと恐縮しているところで

副会長を仰せつかつて…

原料の大豆はアメリカから、菜種はカナダからと、殆どが輸入品である。しかし、わが社は国産小麦(佐賀産)の使用比率で日本一。サラダ油原料は輸入品が主力だが、それでも、僅かではあるが、この国産大豆のサラダ油も生産しているのは日本でわが社だけ。仕事を通じて、いつも郷里としつかり繋りを持てるといふ事はうれしい。

これまでの代表理事を何とか務めて参りましたが年齢的にも、体力的にもギリギリでした唯一各理事の御協力と御支援があったればこそと願ひて御礼申し上げる次第です。私自身、今年の冬で古希を迎えるのに当たり人々への御世話話、もう弱体な自分にとつては出来かねるし、ふさわしくないことを痛感しているところなのです。而し、今更何を申し上げても許されるものでもないし観念しながらもこの欄をお借りして約束を申し上げて置きたいのは二年後には自動的に辞任を必ずや実行させて頂く旨を申し添えさせて頂く事を御許し下さい。それ迄は身体は動けなくなっても我が身に鞭打つても頭と口は動かせると思ひますので参考になる意見は返答出来る様務める所存で居ります。福岡在住の佐賀県人会の益々の発展と進歩に努力は惜しまないつもりです。旧、代表理事中に常に申し上げていた事は「人を愛し、隣人を愛し、福岡の土地と人を愛し続けることこそ我々佐賀県人会が生かされ愛される所以と肝に銘じて守り行くを誓つて止みません。」



代表理事
嘉村 博

代表理事挨拶

暑い夏でございましたが、ようやくのぎやうすい季節となりました。会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。さてこの度、沢村代表理事の後任を勤めさせていただく事となりました嘉村でございます。このような大役を仰せつかり、何かと力不足は私自身が一番自覚いたしております。

すが、皆様の御指導とお力添えをいただきながら私なりに清一杯勤めさせていただく所存でございます。私は、20歳まで佐賀で暮らし、以降学生時代を除き、ほとんど福岡で暮らししております。いわば佐賀が生みの親であり、福岡が育ての親でありました。福岡での暮らしも早40年を過ぎましたが、還暦を過ぎてみますと、両方の親に対する感謝の念が強く思われなくなりません。僭越ながら会員の皆様におかれましては、多数の方がこの様なお気持ちを持たれていらっしゃるのではないかと存じます。今回の就任に際しましても、私自身会員の皆様への感謝の気持ちを持って、又、これまで以上に皆様が「出席してよかった」、「楽しかった」と思われるような県人会にしていきたいと思っております。会員の皆様におかれましては、どうか倍旧のご指導、ご鞭撻をいただけます様重ね重ね御願い申し上げます。以上、簡単ではございますが就任のご挨拶にかえさせていただきます。

(有) ツルカメ漢方本店

〒814-0101 福岡市城南区荒江1-18-36
TEL 092-851-2088 FAX 092-831-0394



会長
永倉遵五郎

就任のご挨拶

本年六月の福岡市佐賀県人会定期総会で、新しく会長に就任いたしました永倉でございます。なにはさておきまして、特に時の流れが急で早く、そのうえ、その流れの行く先さえもが不透明であったこの十数年間を含むこれまで二十五年間の佐賀県人会の舵取りをいただきました金子会長に心からの敬意と御礼を申し上げます。さて、就任にあたり私なりに考えてみました。「どのような県人会の在り方が会員の皆さんにとって心地よい、そして存在感のある会たりうるものであろうかと。」お恥かしいことですが答えは出ませんでした。どうもこれは会の執行部はじめ全会員で、その答えを捜しながら歩き行動してゆき続けることであるということに尽きるようです。実際の諸活動を取り組んでいただいている「理事」さん達もまた新たなスタートに際し張り切つて頑張ってください。



25年間のご苦勞を
に感謝して花束を
お送り致しまして
本当にありがとうございました。

我が故郷(ふるさと)佐賀は物理的には着実に近い距離になってきています。これから決して遠くなることはありません。しかし、時たま、何か感覚の部分で、フウッと故郷の遠さを感じるころがあるのは私だけでしょうか。生まれ育った故郷の本当の良さを共有しつつ福岡の地でまた頑張つてゆきましよう。会員の皆さんにはどうぞ今後とも県人会活動へのご理解とご協力をお願いしましてご挨拶いたします。



名誉会長
金子宣嗣

退任のご挨拶

会員の皆さん、こんにちは。会長の金子でございます。早いもので九電の故永倉会長から、佐賀県人会の会長職を命じられて25年になります。当初は、訳も判らずやつて参りましたが、いつの間にかこのように長い年月が経った訳でございます。私も70歳を越え、体調のこともございますので、以前から事務局に新会長の人選をお願いしておりましたが、この度永倉遵五郎さんと云う素晴らしい新会長が決まり、心から喜んでおります。そして、新会長のもとでこの佐賀県人もいろいろ変わつていかなければならない時代に來ていると思っております。会員の皆様方、役員の皆様方が今後県人会をどのように運営してゆくかということとを良く協議して頂いて、この後このような懇親会が未永く続いていくように願ひする次第でございます。最後にありますが、25年間



副会長
鵜池直之
理研農産化工株式会社
代表取締役社長

佐賀再発見

身近に佐賀を感じたり、時には遠くから佐賀を眺めて、郷里の事は判つてゐるつもりでも、案外と判つていない人が多いと思う。佐賀を農産品の面から見ると、お米の大産地とは判つていても、もち米の生産量が日本一。全国の和菓子屋さんが佐賀のもち米の仕入れに懸命である事や、佐賀が豊作かどうかで、日本中の価格が決まっている事は案外知られていない。小麦や大豆は、北海道に次ぐ大産地で、品質も一級品である事も案外知られていない。わが社は佐賀市で製粉工場と福岡市で製油工場を経営しているが、原料の小麦はアメリカとカナダから。サラダ油

のお礼と当会の益々の発展を祈念してご挨拶に代えさせていただきます。

福岡市佐賀県人会
名誉会長 金子 宣嗣

昭和グループ 代表

〒810-0004
福岡市中央区渡辺通4-8-28
TEL092-761-8251 FAX092-715-2810

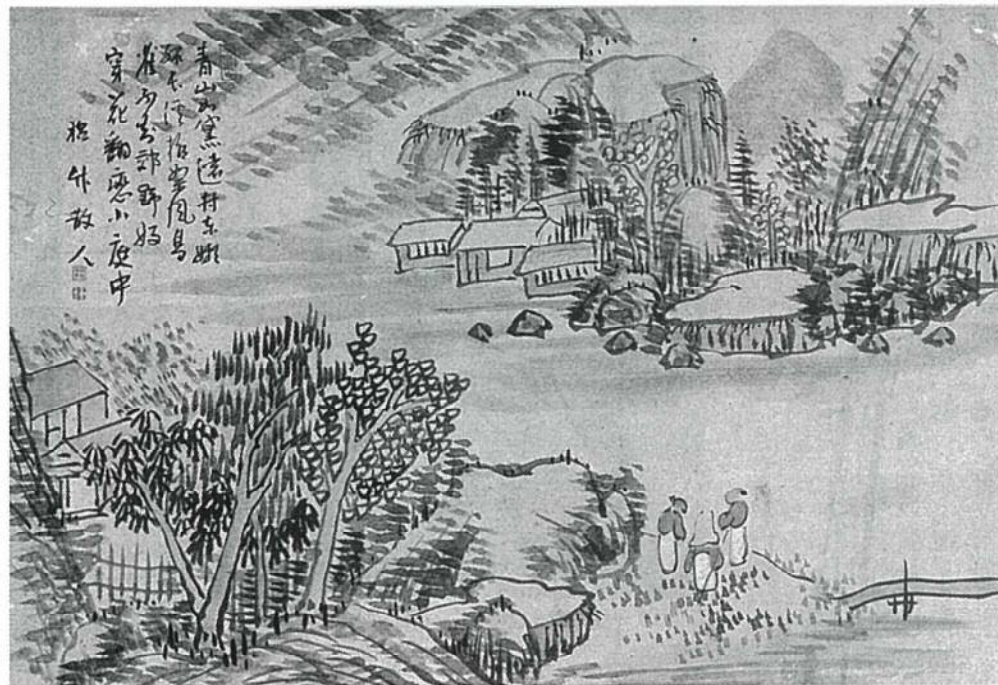
【出身地 唐津市】

福岡市佐賀県人会
会長 永倉 遵五郎

特定非営利活動法人 九州海外協力協会 副会長

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前三丁目二八の四 陣内ビル2F
TEL092-415-6536 FAX092-415-6518

【出身地 佐賀市】



【水墨画】

【中林梧竹】

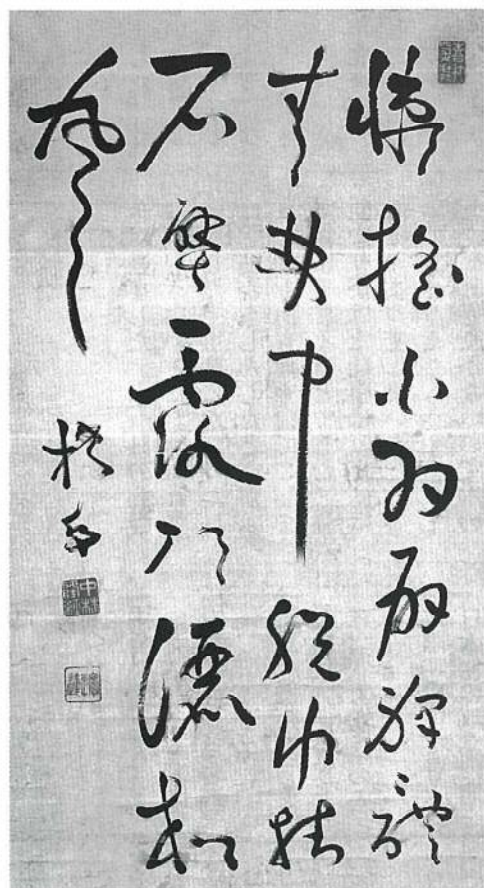
小城の有名な人物

中林梧竹は、日下部鳴鶴、巖谷一六と並ぶ近代日本書家の一人で、書聖と謳われています。文政10年（1827年）小城中で生まれた梧竹は、藩校興譲館で学び、19歳のとき藩命により江戸へ遊学、書を山内香雪、市川米庵らに学び28歳で帰藩し興譲館指南役を務めました。明治維新後は役職に就かず書に専念するようになり、また2度に渡り中国に行き、六朝書体や墨絵の技法を学び独自の書

風を築きあげています。梧竹51才の時に日本ではじめて六朝書を書いたとされ、76歳のとき独創的な連綿草書の完成、80歳のときに短鋒筆に移行したとされるなど、書の道の探求に生涯を捧げ、晩年に大成した作家といえます。明治24年には明治天皇に王羲之の「十七帖の臨書」を献上し、白羽二重の御衣を下賜される。明治31年、富士山頂に「鎮國の山」の銅碑が建立されています。

梧竹は、地位や名譽に執着せず、無欲で童心の性格だったことから地元では「梧竹さん」と親しみをこめて呼ばれています。

【中林梧竹記念館】
JR小城駅から徒歩約5分のところに、中林梧竹記念館があります。作品約400点を収蔵しており、常時約40点と梧竹が愛用した筆、硯などを公開しています。詳しくは、梧竹記念館0952・71・1132へおたずね下さい。



【四行書「懶揺白羽扇云々」】

ふるさとと首長



小城市
江里口 秀次市長

「新・小城市のご紹介」

小城市は、平成17年3月1日に旧小城市、旧三日月町、旧牛津町、旧芦刈町が合併し、人口約47,000人、面積9

58.5平方kmの佐賀県では50年ぶりの新たな市として誕生いたしました。佐賀県のほぼ中央に位置し、北部には筑紫

山地が連なり、中央部は佐賀平野が開け、南部には日本最大の干潟・有明海に面し、天山から有明海へと豊かな自然を有しています。また、交通の面でも、国道34号、203号、207号、444号と長崎本線、唐津線が走り交通の要衝でもあります。

【皇藏寺（せいがんじ）・五百羅漢】

黄檗流（おうばくりゅう）に属する小城鍋島家歴代藩主の菩提寺。境内には200体余りの五百羅漢が安置され、いろんな表情で私達を迎えてくれます。制作年や制作者については明らかではありませんが、江戸時代中頃に石工平川徳兵衛一族によって造られたのではないかと伝えられています。

小城市は、四季折々に個性的な表情を持ち合わせています。春は、小城公園の桜などいたるところで和やかな風景を垣間見ることが出来ます。祇園川の蜚は幻想的な世界を創り出します。夏、名水百選で有名な清水の滝は、避暑地として涼しさを満喫、有明海では、ムツゴロウ・シオマネキの保護区にある干潟体験場で全身泥んこになって戯れる親子連れや子供たちで賑わいます。秋には、棚田百選に選ばれている江里山の棚田に咲く彼岸花は、訪れた方を別世界に引き込み、天山を仰ぐ平野では、水稲の黄金色が自然の恵みを感じさせます。冬は、降雪の白色に染まる天山山麓は、冬の厳しさを思わせるとともに、どこか山水画の雰囲気を感じさせています。牛尾の梅林は、梅の香りが一

足早い春を伝えてくれます。歴史的にも、小城鍋島藩の城下町として繁栄、土生遺跡を中心に大陸との交流、長崎街道の宿場町として、港町として栄えたところなど当時を偲ばせる史跡が多く残っています。また、清水の鯉料理や小城羊羹、有明海の海の幸の特産品など、小城市は色々な資源を有しています。これら小城市の持つ伝統や四季折々の表情、特産品に皆様が接していただき、小城市の素晴らしさを体験くださるようお待ちしております。

ふるさと紹介

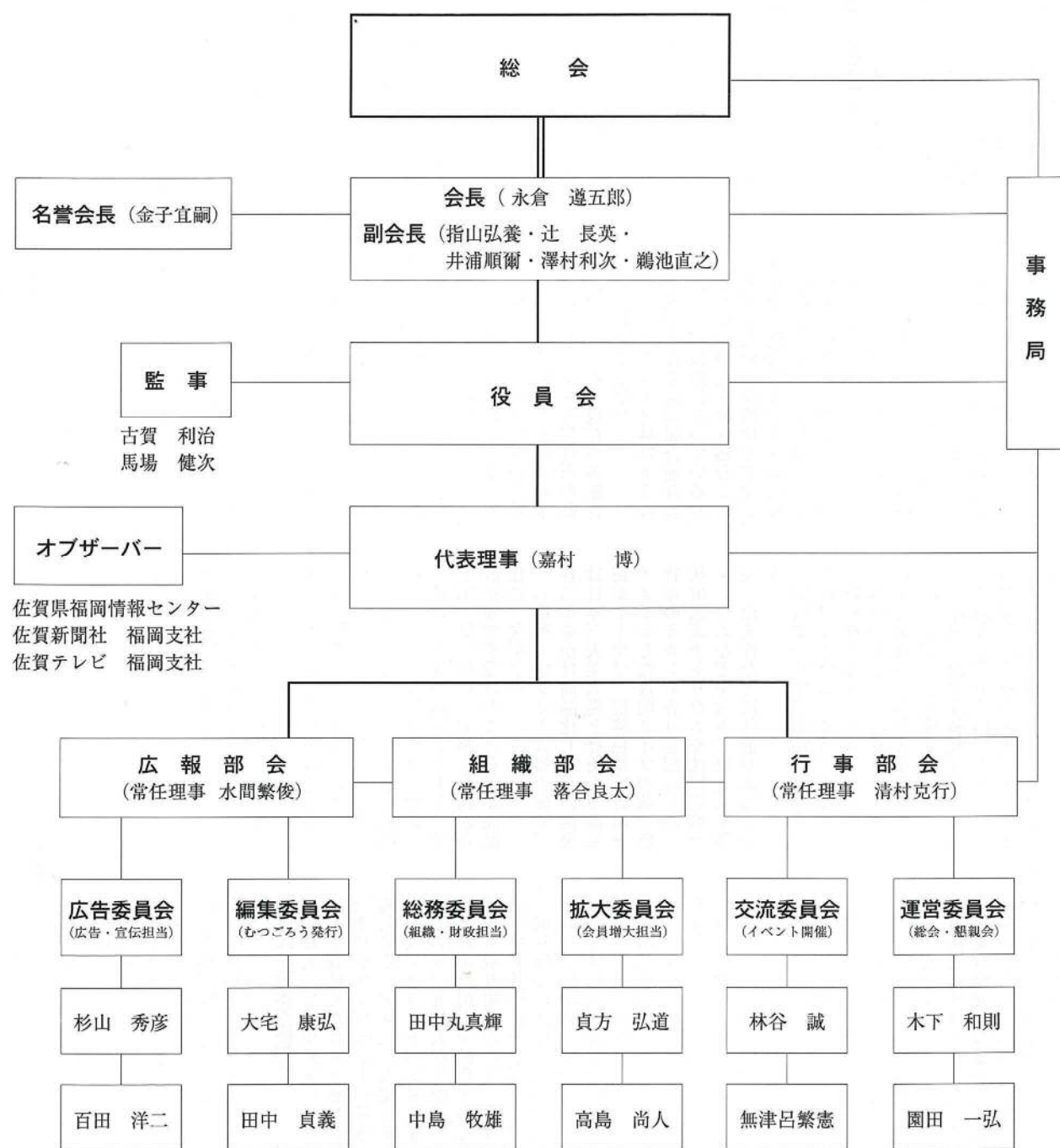
小城市



【心なごむ江里山の棚田】

標高300メートルの山里に広がる約600枚あまりの棚田の眺めは「全国農村景観百選」「日本の棚田百選」に選ばれており、まさに農村の原風景を思い起こさせてくれます。

福岡市佐賀県人会 組織図 平成18年度



佐賀新聞社 福岡支社

〒810-0001 中央区天神 2-12-1 天神ビル 4F
☎ 092(751)2648 fax 092(751)2697
http://www.saga-s.co.jp/いつもおそばに
佐賀共栄銀行
福岡支店〒812-0024 福岡市博多区綱場町7番1号
電話 (092) 281-2236世界一の町づくりをめざした
【島 義勇】
しま よしたけ
182211874

島 義勇 肖像（明治元年）

札幌は、北海道で一番大きな町です。この札幌の町づくりをはじめたのが、島義勇でした。

強い信念の持ち主
島義勇は、佐賀城下の精小路（今の与賀町・清和学園体育館あたり）に生まれました。義勇の父親の市郎右エ門は、自分にきびしく、まじめな人でした。人にまごころをつくす心を大切にし、

いつも自分の子どもたちにもこの心を教えていました。

義勇は、弘道館に八歳で入学し二十二歳で卒業しました。そのころ弘道館はきびしい教育がなされ、成績のよいものは早く進級させることになっていました。義勇は熱心で、つしょうけんめい勉強したので、人より一・二年早く卒業しました。しかし、学問への思いが強く、卒業の後も三年

間、各地で勉強しました。そして、自分が正しいと信じることは、かならず実行するという強い信念を持つようになりました。

北海道へ
義勇は1856年北海道へたんけんにいきました。このたんけんは、日本とロシアとの国境について心配していた鍋島直正の命令によるものでした。そのころの北海道は、原野と森林がはてしなく続き、きびしい自然の中で、アイヌの人たちが生活していました。

幕府の役人の許しをえて、役人たちとともに各地をたんけんしました。多いときには一日に八十キロメートルも歩きました。義勇たちは、二年間でおおよそ二千キロメートル以上もの道のりを歩いたことになりました。義勇はすぐにでも北海道に移り住むことをすすめましたが、直正公からはゆるしがでませんでした。

北海道の開拓
世の中が大きく変わり明治になって、義勇の苦しいたんけんのけいけんが生かされると

きがきました。十一月の札幌は、もう白い雪におおわれていました。工事にかかった日は、朝からしんと雪がふり、野も山も真っ白でこしまで雪にうまるほどでした。昼間やりかけた仕事は、夜には雪にうまってしまいました。馬の食べるえさもうずまりました。しかたがないので木の皮をはいて食べさせました。

義勇は、工事の時に、いつも先頭に立ち、働いている人たちの食料をさがしてかけまわったり、寒さを防ぐために、ほかの人と同じように犬をだいてねたりすることもありました。義勇のこの札幌の町づくりにかける情熱は、やがてまわりの人たちにも伝わり、仕事は夜も行われました。

「開拓の神」
義勇の計画は、苦勞をともした人々にうけつがれ、今、札幌市は百七十万人の人々をもつ北の大都市になりました。北海道開拓の精神は、今も北海道の人たちに語りつがれています。

【鍋島 直正】なしま なおまさ
反射炉による大砲の製造で全国に名を馳せた名君。

【副島 種臣】そくしま たねおみ
政治以外に書家としての才覚も発揮した多才の人。

【大隈 重信】おおくま しげのぶ
日本初の政党内閣を組織した早稲田大学創始者。

【大木 喬任】おおくま たかとう
文部大臣として教育体制の整備に尽くした元東京府知事。

【佐野 常民】さの つねたみ
日本の赤十字事業の生みの親、博愛の人。

【江藤 新平】えとう しんぺい
司法制度の基礎をつくった初代司法卿。



北海道神宮境内の銅像

佐賀県だより

NEWS FROM SAGA

記事・写真(佐賀新聞社提供)

■「がばいばあちゃん」ロケ開始
武雄市 来年一月に全国放送されるテレビドラマ「がばいばあちゃん」の県内ロケが六日、有田町でスタートした。原作はタレント島田洋七さんの自伝的小説で、初日は島田さんがモデルの明広少年役を務める広田亮平君(9ツ)らが、熱のこもった演技を見せた。

撮影は、明広少年が友人二人とともに民家の庭に生えているイチジクの実を盗もうとする場面から始まった。塀のり瓦を割って住人から怒鳴られ、ひっくり返るというユーモラスなエピソードだ。

河野圭太監督が広田君らに「力が入った、うーんという顔をして」となど、身ぶり手ぶりを交えながら演技を指導。スタッフ数十人が息を詰めて見つめる中、広田君らは顔をしかめたり、笑顔になったりと表情豊かに演じていた。

この日は同町のほか、主要ロケ地の武雄市と神埼市で撮影。県内ロケは二十日ごろまでで、主人公の祖母役は女優の泉ピン子さんが演じる。

■「JAさが」来春発足へ

JA佐賀市や佐賀みどりなど県内八つのJAは十一日、来年四月に「佐賀県農業協同組合」(JAさが)を発足させる合併予備契約書に調印した。からつ、伊万里、佐賀市中央を除く県内の総合JAで組織。正組合員は県全体の約八割に当たる約五万人、農産物販売

高は約六割の六百二十一億円(昨年度末現在)に上る。九月二十二日に各JAで一斉に臨時総会・総代会を開き、正式決定する。

二〇〇三年のJA県大会で「県内一円の県域JA合併の実現」の方針を打ち出し、昨年七月からつ(今年四月に発足)を除く総合JAと二つの専門JAで「県域JA合併推進協議会」を発足。今年に入り、伊万里と佐賀市中央、専門JAの伊万里地方酪農協と太良町果実農協が離脱した。

県域合併は、JAや農業を取り巻く厳しい情勢に対応するために、事業の効率化や産地拡大による販売力強化などの効果を見込む。総務管理、営業、加工など六つの事業本部からなる本所を佐賀市の県JA会館内に設置。現在の各総合JAは統括支所となる。

現在、JAグループは県下JA県経済連全国農業協同組合連合会(全農)の三段階になっているが、JAさがは経済連を取り込むことで組織・事業の二段階化を実現し、仕入れなど重複するコストの削減につなげる。合併に未参加のJAは、従来、経済連に委託していた事業をJAさがに担ってもらう。

佐賀市のホテルであった調印式には関係市町の首長、各JAの役員ら約四百五十人が参加。古川康知事とJA佐賀中央会の中野吉實会長を立会人とし、八人の組合長が合併予備契約書に押印した。

■生きた呼子イカ、東京進出へ一歩

「呼子イカ」として知られる「ケンサキイカ」を長時間輸送する技術を共同で研究している唐津市と九州大が第一便として呼子から輸送したイカが二十八日、東京に着いた。トラックで丸一日かけて届けられた百匹のイカは高級レストランや和食店に提供。機械のトラブルで生きたまま到着したイカはわずかに五匹だったが、同市は「まだ第一段階。再挑戦したい」と今後の研究に期待を寄せる。

研究は三日間といわれるイカの生存時間を延ばし、関東、京阪神地区に販路を拡大するのが目的。今回は水槽にクーラーや酸素濃縮機を設置したが、クーラーが塩水を浴びて故障し、温度調節に失敗したとみられる。

イカを提供したレストランは唐津市蔵木町出身の吉野好安さんが総料理長を務める「銀座季楽」や「料理の鉄人」坂井宏行氏が店主を務めるフランス料理など三店。十月四日までの七日間、呼子イカなど唐津の海産物を使ったメニューが並ぶ。

吉野総料理長は「呼子のイカが生きたまま東京に来るのは感動する。唐津の元気の良さをアピールするいいきっかけになった」と話し、唐津市の養殖生産課長は「難しいことに挑戦しており、簡単にはいかないと思う。課題も見え、次回のハードルは低くなった」と語った。

たのは多大な成果。組合員に最終判断を仰ぐが、実現することを確信している」と語った。

■嬉野温泉 入浴剤に

「日本の名湯」に登場
家庭用入浴剤「日本の名湯シリーズ」が、新たに嬉野温泉をシリーズに加え、全国発売を始めた。誕生二十周年記念のセット商品で、全国三千カ所の温泉の中から選ばれた。つるつるした泉質に加え、同社の「美肌の湯アンケイト」で全国一位に輝いた実績、市民から直接要望を受けたことなどが商品化につながった。

「嬉野」はシリーズ第十弾で、約二年をかけた商品化だった。同温泉は日本三大美人湯と歴史ある温泉街がテーマで、溶解色は嬉野川をイメージした透明タイプの黄金色。特産のミカンの香りも配合した。炭酸水素ナトリウムや沈降炭酸カルシウムなどを含み、肌荒れや腰痛、冷え性などに効能があるという。

同市で一昨年に開かれた「美肌の湯フォーラム」では、市民から「嬉野をぜひシリーズに加えて」との声が上がり、同社は「温泉に対する地域の熱心さも選択のきっかけとなった」と話す。

「嬉野」は全十種類が入ったパック商品(千五百円)と十一月から発売されるギフトセット(二千五百円 五千二百五十円)に含まれる。

■女子相撲の全日本中学生大会、綾部さん3位

佐賀市 女子相撲の「第3回全日本中学生新相撲大会」で、昭栄中3年の綾部友香さん(14)は佐賀市で60kg超級で3位入賞を果たした。小学6年、中学2年の時も出場したが、ともに2回戦止まりだっただけに、「3位に入賞できてうれし」と白い歯を見せた。大会は今年十七日に大阪・堺市で開かれた。一回戦は腕力のある対戦相手と投げの打ち合いに。物言いがつき「気持ち切り替えて臨んだ」。再試合で寄り切り、波に乗った。準決勝は野上麻奈選手(富山県)に惜しくも押し出しで敗れたが、集中力を切らさず、敗者復活の三位決定戦で自分より十kg以上重い相手を押し出し勝利をつかんだ。

綾部さんが初めてまわしを着けたのは小学6年の時。相撲の練習をしていた四歳年下の弟の影響を受けた。足腰は五歳から続ける柔道で鍛えている。「相撲は柔道と違って勝敗がすぐ決まる人が多い。スピード感があって楽しい」と話す。

柔道では八月にあった九州中学校体育大会で四強入り、高校でも柔道部入部を希望する。それでも「相撲は続けたい」と意欲を見せた。

■地域のチカラ新・田舎主農 スローフード・三瀬村発足

佐賀市 佐賀市三瀬村の農家や養鶏家など二十人がこのほど、イタリアのスローフード協会の認可を受け、「スローフード佐賀・三瀬村」(小野寺睦代表)を発足させた。ファストフード全盛の中、地域の食材を守るなど昔ながらの「食」の良さを発信。身の回りの暮らしを見直すきっかけをつくっていく。

同村で昨秋から有機農業を考える研究会を開いていた小野寺さんらが、スローフード協会の存在を知り、趣旨に賛同したのがきっかけ。準備を進め、今年三日に同会の支部として認可された。

活動の柱は、消えつつある食材を守る質の良い食材を提供する生産者の応援子どもたちに本当の味を伝える。これらを実践するため、年に三回、質の良い食材や加工品を紹介したり、生産者と消費者を結ぶためのイベントを企画していく。活動や思いを伝える広報誌の制作も考えているという。三十日には「やまびこ交流館」で、会員一人一人がゲスト一人を招く形式でお披露目会を開く。参加者全員で米やみそ汁、豆腐を作り、「一汁一菜」を味わう。小野寺さんは「これから少しずつ活動を広げていき、わたしたちの思いに共感してくれる人が増えてくれれば」と話している。

同市で二十二日に開かれた「発表・贈呈式」では、谷口太一郎市長にギフトセットが贈られ、谷口市長は「待ちに待った商品化。全国の人々が嬉野を訪れてくれるきっかけになれば」と喜びを語った。

■佐賀大が純米酒開発へ

佐賀大(長谷川照学)は、農学部で栽培したコメと酵母を使ったオリジナルブランドの純米酒を開発する。国立大学で各大学とも大学ブランドの商品開発を進めており、九州大が吟醸酒、鹿児島大が芋焼酎を商品化するなど九州でも取り組みが活発。佐賀大も大学のPRに活用したい考えだ。

取り組みは農学部の加藤富雄教授(応用微生物学)のグループ。コメは同学部資源循環フィールド科学教育センターの農場で栽培している「ヒノヒカリ」、酵母は加藤教授が研究用に保存する協会七号系を使用するなど原料は純「佐賀大」産。製造は「忍乃梅酒造」(佐賀郡久保田町)に委託する。使用米は、七百二十二本分が醸造できる。

名称は学内公募で「佐賀大情」「かちがらす」など百一件が提案され、学内の選考委員会が選定。近く公表し、ラベルのデザインを公募する予定。

県内の酒造メーカーと連携して、毎年違う蔵元に製造委託する構想も描いており、「蔵元が違うと多彩な味わいの商品が出来上がるはず。日本酒の奥深さを発信でき、

■20年ぶり、川内浮立が復活

同社のくちん祭では、地元の十集落が輪番制で毎年土地に伝わる浮立を奉納してきた。川内浮立は太鼓浮立と鉦浮立で構成。太鼓浮立は能楽の謡曲を基に、袴(かみしも)に烏帽子(えぼし)姿、鉦浮立は大きく上体を反らして打つ動作が特徴で、文化的価値も高いとされる。

同地区は二十数年あった戸数が現在は七戸に減少。演舞が完全な形で奉納されたのは一九八六年が最後で、以降は鉦浮立しかできなかった。四年前から保存会が演者を募って存続活動を始め、現在は大人と子ども二十四人がけいこに励む。

本番では太鼓や鉦をかつぐ担い手も不足しており、参加を呼び掛けている。同社の円城寺雄二宮司(56)は「地域の伝統芸能を後世に伝えるのは、今を生きている者の役目でもある。価値ある浮立にぜひ参加して」と話す。

■高齢者向けコンビニ

コンビニエンスストアがまだ珍しかったころの話。おばあさんが近所にできたコンビニに出掛け、おにぎりを買ってきた。家族は「ごはんはあるのに?」と首をかしげた。◆このおばあさん、「梅」や「鮭」のシールを見て、三角形の黒い容器に入った「ふりかけ」と思ったらしい。おにぎりが一個ずつ包装

県内の日本酒業界の活性化にもつながる」と加藤教授。「地域貢献の一環として協力してもらえれば元を募りたい」と意気込む。

年明けにも仕込みに入り、二ヶ月ごろ出来上がる見込み。販売については大学生協での取り扱いを検討している。(梶原)

■原 肖像画、実物より作家らしい!

鳥栖市 鳥栖市在住の直木賞作家、原さんの鳥栖中学時代の同級生が二十四日、鳥栖市立図書館に原さんの肖像画と図書四冊を贈った。同図書館には「原コーナ」が設けられており、一角に肖像画を掲げることになっている。ことし五月に開いた同窓会で、図書館に原さんの写真がないことが話題になり、「写真を飾られるのが嫌いな原君でも、同級生が描いた肖像画ならOKするだろう」と同級生の一人大石琢身さんに依頼。肖像画は八号の油絵で、ソファに座りたばこを吸う原さんの上半身を描いている。

贈呈式には、同級生約二十人が出席。仁田春美さんが、牟田秀敏市長に肖像画と図書寄贈の目録を手渡した。原さんはやや照れながら「実物以上に良く描いてもらった。特に目の部分は、いかにも作家らしい目線に描いてもらい、がんばって作品を描くよう励まされているようだ」と話した。

されて売られているとは想像もなかった。家族に笑い話の種にされ、これが最初で最後のコンビニ体験となった。◆どこへいってもコンビニがある現在、こんな勘違いはないだろうが、それもお年寄りにはなじみの薄い店である。何せ、品ぞろえが高齢者向きではない。コンビニはデパートに基づき、求めらる商品を的確に把握する。そのため、利用が少ない高齢者層の好む商品は必然的に減っていく。◆しかし、高齢社会を迎え、店としてはお年寄りも呼び込みたい。そこで登場したのが「シニアやさしい新店舗」である。大手チェーンが昨秋から導入を始め、きょう佐賀市内にもオープンした。

九州初、全国では十二店舗。シニア層の利用増で、売り上げアップが期待できるといふ。◆早速、店内をのぞいてみた。休憩用のいすやカートがある。約二千五百種類の商品のうち二割程度が高齢者向けで、筑前煮やひじき煮などの総菜がガラスケースに並んでいた。孫と一緒に買い物ができるように、駄菓子や玩具のコナールもあった。孫には弱い、お年寄りの心理を突いた販売戦略である。◆以前は近所の駄菓子屋が子どもたちの社交場だったが、今はすっかり姿を消した。これから祖父母になる世代はコンビニにもなじんでいる。孫と手をつなぎ、コンビニに入る姿が新しい街の風景となるのだろうか。

佐賀県だより

NEWS FROM SAGA

記事・写真(佐賀新聞社提供)

平成19年「福岡市佐賀県人会新春懇談会」のご案内

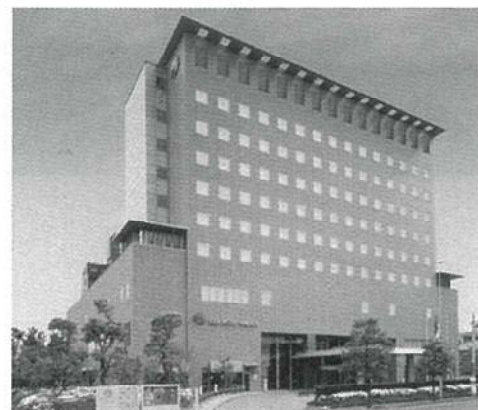
2007年「福岡市佐賀県人会新春懇親会」を下記の通り開催致します。



開催日 平成19年1月23日
時間 午後6時より
場所 KKRホテル博多

豪華福引大会や故郷の物産販売あります。皆様お誘い合わせの上、是非お越し下さい。

御婚礼 宿泊 各種宴会 会議

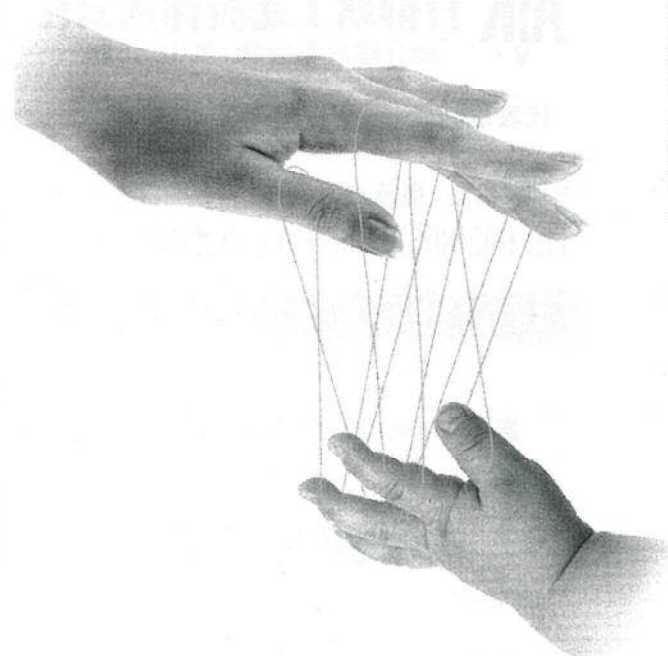


堀こたつの個室と大宴会場（300名様迄）
福岡の中心地天神に近くショッピング・観光に便利！

四季の旬な会席料理を・・・
日本料理「萌木」(TEL092-521-1432)

KKRホテル博多

〒810-0022 福岡市中央区薬院4丁目21-1
TEL 092-521-7446 FAX 092-525-1083
ホームページ <http://www.kkr-hakata.com>



エネルギーがつくりだす
未来の環境を
あなたに。
未来を明るく
照らします。

世の中には、いろいろな電気の道が走っています。
その道をいろいろなカタチにしながら、
きちんと整備し、未来へとつなぐ。
それが私たちの仕事です。

HOT LINE OF HUMAN RELATIONS

設計・施工／電気設備工事（屋内・屋外）、空調・給排水衛生設備工事

株式会社 **佐電工**

本社／佐賀市天神1丁目4番3号 0952-23-4144
福岡支店／福岡市早良区祖原21番2号 092-821-3033

福岡市佐賀県人会 最近の入会者名簿

氏名	出身地	氏名	出身地
植松 正樹	鹿島市	深川ゆかり	太良町
小野 隆一	白石町	渡邊 定子	
石丸 輝一	小城市	酒見 武教	鹿島市
徳川 恭三	佐賀市	大庭 隼夫	
三浦ミユキ	佐賀市	鶴 昭彦	北茂安町
松瀬 富也	神崎市	徳永 俊夫	佐賀市
山田 直輝	唐津市	諸岡 禎博	佐賀市
松尾 政信	武雄市		

佐賀県福岡情報センターだより

いよいよ行楽の秋のシーズン。県内の主な祭りや秋の風物詩と福岡情報センターで開催されるイベントの紹介をいたします。

佐賀県福岡情報センター
福岡市中央区天神1丁目7番11号イムズ7F
TEL092-733-2023
FAX092-731-5977
E-mail saga3inf@plum.ocn.ne.jp

【祭り：唐津くんち】



佐賀を代表する祭りのひとつ「唐津くんち」は400年の歴史を持ち、今に引き継がれています。祭りは、各町に自慢の曳山が14台あり、11月2日が青山、3日に行われるのが最大の魅力である曳き込みです。唐津市内をこの曳山が廻り、辿り着く場所は柔らかい砂地。曳き子達は一斉に数トンもある曳山を引っ張ります。掛け声は「エンヤーエンヤー」。柔らかい砂地に埋まった車輪を物ともせずに曳き込む姿は勇ましいものです。今年は、ご家族で唐津くんちにお出かけになりませんか。

【秋の風物詩No.1：2006佐賀インターナショナルバルーンフェスタ】



すっかり佐賀の秋の風物詩となった佐賀インターナショナルバルーンフェスタは、今年で27回目を迎え、11月1日から5日まで嘉瀬川の河川敷をメイン会場に開催されます。今年も国内外から100機を超える熱気球が、佐賀の上空をステージに舞い上がります。期間中は、JRの臨時駅が設置されるとともに市内からシャトルバスが運行されます。

【秋の風物詩No.2：九年庵の一般公開（神崎市）】



紅葉で有名な神崎市の「九年庵」の開園は、11月15日（水）～23日（木）です。今年は、東脊振トンネルも開通して福岡からの便利がさらによくなりました。近くには、吉野ヶ里歴史公園もありますので秋の1日を満喫されてはいかがでしょうか。

【イベント：佐賀県福岡情報センターの催し物】

- 唐津くんちPR展：9月29日（金）～10月10日（火）
- 2006佐賀インターナショナルバルーンフェスタPR展：10月12日（木）～23日（月）＊10月17日（火）は休館日
- パンプアート・オブジェ展：10月25日（水）～31日（火）
- 有田焼とアロマセラピー：11月2日（木）～5日（日）
- 有田焼透かし香炉と象験の器展：11月7日（火）～13日（月）

事務局より

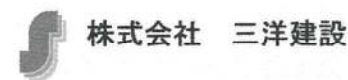
今回より広告を募集致し紙面を一層しサイズを大きくし文字を読み易く致しました。広告掲載は急な事でしたので、今回は理事メンバーが中心となり活動致しました。次会より会員皆様の広告を掲載させて頂きます。掲載料金は次の通りです。

一枠約（六×八） 一万円
二枠約（六×十） 二万円
四枠約（二×十） 三万円
八枠約（四×二） 五万円

事務局へご連絡の程お待ち致しております。

又、会員皆様の作品をお持ち致しております。創作、随想、紀行文、短歌、俳句、書道等なんでも歓迎致します。

皆様の、皆様による、皆様の為の、「むつごろ」にご参加の程お待ちしております。



株式会社 三洋建設

代表取締役

嘉村 博
HIROSHI KAMURA

〒812-0015
福岡市博多区山王2丁目1番10号
Phone (092) 483-8411 Fax (092) 483-8412
E-mail sanyocons@yahoo.co.jp
HP (090) 8222-6771

【出身地 富士町】

うなぎ料理・こい料理 味は天下一品
南区一帯とその周辺出前致します

和田の名所

うなぎの黒田屋

代表 田中 邦房

福岡市南区和田4丁目10-25

TEL 551-1277・551-3663



代表取締役

杉山 秀彦
一級建築施工管理技士
一級土木施工管理技士

株式会社 スギヤマ

〒813-0034
福岡市東区多の津4丁目5番13号
(スギヤマビル5階)
電話 092-611-0200(代)
FAX 092-611-6621
E-mail: hide0426@gold.ocn.ne.jp

【出身地 諸富町】

学校法人 博多学園

福岡医療歯科技術専門学校

博多高等専門学校

博多幼稚園 他六幼稚園

理事長 八尋 猷二

代表取締役社長

服部 伸児



株式会社 ハットリ

本社/福岡市博多区須崎町九番十号 〒812-0028
TEL (092) 271-3015 FAX (092) 291-1468
支店/佐賀市 TEL (0952) 29-7000 FAX (0952) 24-5367
E-mail: info@yamakasa.co.jp
URL: http://www.yamakasa.co.jp

【出身地 佐賀市】

“快適空間づくり”のアーティスト

株式会社 小笠原

代表取締役 重松 繁利

Mail: shigematsu@ogasawara-agp.com
ホームページ http://www.ogasawara-agp.com/

本社 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南 6-12-25 第2小笠原ビル 2F
代表 TEL (092) 431-2751 FAX (092) 472-5715
東京営業所 〒105-0015 東京都港区芝 2-10-4 電巧社ビル 4F
TEL-FAX 03-5232-1241
鹿児島出張所、佐賀店、鹿児島店、西九州建材備

お手伝いします、あなたのコミュニケーション

(株) ファイン

代表取締役 松浦 正 欣

福岡市西区姪浜駅南4-2-12

TEL 092(892)7720

松浦印刷株式会社

鹿島市大字納富分 2907 番地の1
Tel: 0954-63-2200 / Fax: 0954-63-2201



株式会社 産研設計

Mechanical, Electrical & Communication Engineering

取締役 船津 秋 男
会 長 Funatsu Akio

SHASE技術フェロー JABMEE SENIOR

本 社 福岡市中央区赤坂2丁目1-15 〒810-0042
TEL (092) 713-7050 / FAX (092) 715-2031

E-mail: soumu@san-ken.co.jp
事務所 仙台・東京・名古屋・大阪・広島・熊本・沖縄

【出身地 鳥栖市】

サラダ油・小麦粉といえば、
やっぱり理研



洗練された空間で味わう上質なひとときを
心を込めてお届けします

RISTORANTE

Fontana

イタリアン レストラン フォンタナ

福岡市中央区渡辺通 4-8-28 F.T SKALA B1

Tel. 092-732-6678

機械製造組立販売元
ATK 青柳鉄工建設株式会社
総合建設業登録 第65551号

代表取締役 青柳 克彦

〒819-0165 福岡市西区今津4798番地の256

TEL 092(806)0106 / FAX 092(806)0204

和太鼓「青龍太鼓」の運営とイベント派遣

岩崎法律事務所

福岡県弁護士会所属

弁護士 岩崎 光太郎

〒810-0042 福岡市中央区赤坂一丁目1-13 大稲ビル

TEL 092-741-4756
FAX 092-741-4789

【出身地 伊万里市】

あなたの健康を応援します

医療法人 親愛

天神クリニック

理事長

朝 長 正 道

〒810-0001

福岡市中央区天神2丁目12番1号
天神ビル3階

TEL/092-721-3571 (代)

丸 真 有限会社

代表取締役

谷口 恭崇



〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4丁目15-34
TEL(092)621-2500(代) FAX(092)621-2515
携帯:090-3010-8010 E-mail:shin-tani@juno.ocn.ne.jp

九州名産

昔から受け継がれた伝統の味を
皆様にお届けします



■本 社 佐賀県唐津市 TEL 0955-73-3804
■福岡店 福岡市中央区白金 TEL 092-522-2525

業務用青果卸 有限会社 無津呂商店

代表取締役 無津呂 繁憲

■本店 〒815-0004 福岡市南区高木二丁目17の1
TEL 092-571-0259

■支店 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南六丁目6-13
TEL 092-473-6400(代)・FAX 092-473-6411

【出身地 佐賀市富士町】

公認会計士・税理士

百田 洋二

Momota Youzi

百田公認会計士事務所
〒819-0005
福岡市西区内浜1-6-5-1001
Tel&Fax: 092-891-3218
Mobile: 090-3413-2625
momota_y@bb-west.ne.jp

Prudential Financial

プルデンシャル生命保険株式会社

福岡支社 第四営業所

コンサルティング・ライフプランナー

酒見 武教

〒810-0001

福岡市中央区天神4-3-30

天神ビル新館4F

TEL092(715)3366/FAX092(715)3360

自分史・句集・歌集・記念誌
伊萬里津書版
有限会社
タナカ

代表取締役 田 中 貞 義
排号 南 嶽

〒848-0041 佐賀県伊万里市新天町国見台東
TEL 0955-23-5214 FAX 23-5215

DCC Diamond Corporation
有限会社 ダイヤモンド工業

http://www.daiamondo.com
E-mail dcc@daiamondo.com

一級土木施工管理技士

代表取締役 山 中 正 清

◆道路カッター工事 〒840-0858 佐賀市新生町4-20
◆ダイヤモンド穿孔工事 TEL: 0952-29-3596
◆各種アンカー施工 FAX: 0952-29-3598
◆鉄筋探査・検査 ケイタイ: 090-3194-4001
◆ワイヤーソー工事

名物 博多うどんすき



〒810-0041

福岡市中央区天神2丁目1-2 (天神西通り)

TEL 092(781)6731

熊本 幸子

安心、安全な製品を
自信の価格で提供します。



唐津土建工業株式会社

本社: 佐賀県唐津市ニタ子2-7-51

TEL 0955-73-3118 FAX 0955-73-1897

安心・安全・清潔をモットーに地域に信頼される

玉屋リネンサービス株式会社

代表取締役 田中 丸 昌宏

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目6番3号

TEL (431) 1313

おいしく。やすく。たのしく。
牛角から...
【西区石丸店】福岡市西区石丸2-9-17
電話 092-894-2911
このお店は鹿島市の幸姫酒造の関連事業です

千円割引券 2名様以上でお願いします
(切り取ってご持参下さい)

精肉 洋食 すきやき

ちんや

古賀 比敏

〒810-0801 福岡市博多区中洲3丁目7-4
電話(092)291-5560・291-4113

【出身地 上峰町】

美女(心)揃いの店です。お待ちしております。

グラバー邸

田川 きよみ

〒811-0301 福岡市博多区中洲2丁目6-7
ジョイフルヤマモトビル4F

TEL 092-963-2033・FAX 092-963-2034



ママ 寺田 奈緒子

〒810-0801 福岡市博多区中洲3丁目2-7
桑野ビルB1F

TEL 092-291-8787
ほなほな

京阪神不動産(株)福岡事務所長
ウエルタ新宮パワーセンター代表

貞方 弘道

〒811-0111 新宮町三代区991

TEL 092-963-2033
FAX 092-963-2034

SHOWA GROUP <http://www.seed-holdings.co.jp>

■財団法人金子財団

唐津市千代田町2565-5 ☎0955-74-1111

■学校法人昭和学園 昭和幼稚園

唐津市北城内4-3 ☎0955-72-4380
<http://www1.people-i.ne.jp/~showayou/>

■昭和グループ企業年金基金

福岡市中央区渡辺通4-8-28 ☎092-751-6111

■昭和自動車(株)

唐津市千代田町2565-5 ☎0955-74-1111
<http://www.showa-bus.jp>

■福岡トヨタ自動車(株)

福岡市中央区渡辺通4-8-28 ☎092-761-3331
<http://www.toyota.co.jp/fukuoka-t/>

■西九州トヨタ自動車(株)

佐賀市嘉瀬町大字扇町2480 ☎0952-24-4171
<http://www.nishikyusyu-toyota.co.jp/>

■トヨタカローラ福岡(株)

福岡市中央区長浜2-1-5 ☎092-712-7111
<http://www.toyota.co.jp/c-fukuoka>

■ネットトヨタ福岡(株)

福岡市博多区博多駅南6-14-35 ☎092-411-5511
<http://www.netzfukuoka.co.jp/>

■ネットトヨタ佐賀(株)

佐賀市新栄西2-6-7 ☎0952-22-3211
<http://www.toyota.co.jp/netzsaga/>

■トヨタL&F福岡(株)

福岡市博多区東比恵4-5-14 ☎092-475-4009
<http://www.if-fukuoka.com>

■(株)トヨタレンタリース福岡

福岡市博多区東光寺1-1-1 ☎092-461-0100
<http://www.tri-fukuoka.co.jp>

■(株)トヨタレンタリース佐賀

佐賀市嘉瀬町大字扇町2312-5 ☎0952-28-0100
<http://www.toyota.co.jp/rent>

■昭和商事石油(株)

福岡市中央区大手門2-3-7 ☎092-714-3111
<http://www.showa11.co.jp/>

■昭和西濃運輸(株)

福岡市東区箱崎心頭5-3-10 ☎092-551-4661

■福岡昭和タクシー(株)

福岡市中央区渡辺通2-4-35 ☎092-761-2171
<http://www.fukuokashowataxi.com/>

■昭和タクシー(株)

唐津市和多田用尺5-2 ☎0955-73-4624

■吉岐交通(株)

吉岐市郷ノ浦町東触575-2 ☎0920-47-1255
<http://www12.ocn.ne.jp/~ikibus/>

■吉岐海運(株)

吉岐市郷ノ浦町大明神266-2 ☎0920-47-1285

■吉岐交通タクシー(株)

吉岐市郷ノ浦町郷ノ浦本村触676-13 ☎0920-47-1156
<http://www12.ocn.ne.jp/~ikibus/>

■唐津シーサイドホテル(株)

唐津市東唐津4-182 ☎0955-75-3300
<http://www.seaside.karatsu.saga.jp>

■唐津青果(株)

唐津市材水町2141-1 ☎0955-72-4161

■(株)SEEDホールディングス

福岡市中央区渡辺通4-8-28 ☎092-761-6085
<http://www.seed-holdings.co.jp>

■(株)オリエント

唐津市和多田西山6-50 ☎0955-73-9261

■(株)昭和トラベラーズクラブ

唐津市南城内1-15 ☎0955-74-1124
<http://www.stci.co.jp>

■(株)ソアー

佐賀市鍋島3-10-14 ☎0952-33-0694
<http://www.soar-saga.co.jp/>

■昭和フード(株)

佐賀市開成3-7-38 ☎0952-36-5467

■昭和興産(株)

唐津市和多田大土井6-2 ☎0955-74-7271
<http://www.showakosan.co.jp/>

■CATS(株)

唐津市博多区博多駅南1-8-31 ☎092-411-5550
<http://www.showa-cats.com/>

■(株)佐賀中央青果市場

佐賀市鍋島町大字森田2721-1 ☎0952-30-3151

■(株)昭和ファイナンス

唐津市千代田町2565-5 ☎0955-72-1390
<http://www.showa-finance.jp>

■アーバン・コア昭和(株)

福岡市中央区渡辺通4-8-28 ☎092-711-1031

■(株)唐津ゴルフ倶楽部

唐津市菅牟田64-1 ☎0955-73-2933

■(株)ジェームス福岡

福岡市博多区東那珂2-1-54 ☎092-411-7001

■カーメイクショップ佐賀(株)

佐賀市嘉瀬町大字扇町2288-3 ☎0952-40-7711

会報むつごろ

平成18年10月10日発行
福岡市佐賀県人会
(発行責任者 田中 貞義)
福岡市中央区大手門2-3-7
昭和商事石油株式会社
☎ 092-714-3111
制作 有限会社タナカ
☎ 0955-23-5214

平成十八年度総会により新会長が誕生し、理事並びに、役員も新副会長・代表理事・理事と一新致しました。
新制福岡県佐賀県人会の紹介号とし、今までの紙面を今回よりA四サイズに拡大して文字を大きく読み易い紙面になったかと思っております。
今回も水間理事の御協力により、総会の様子が手に取る様に伝わる記事となりました。
又、ふるさとニュースは、佐賀新聞社、佐賀情報センターだよりも定着致し感謝致しております。
これからも、会員皆様より愛される紙面作りを目指して行きたいと思っております。前任の父同様に宜しくお願い致します。

(ST)

編集デスク

筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部
筑紫女学園中学校・筑紫女学園高等学校
筑紫女学園大学短期大学部附属幼稚園

学校法人 筑紫女学園

理事長 井浦 順爾

〒818-0192 太宰府市石坂二丁目12の1

TEL 092-963-2033

【出身地 川副町小々森】

創業明治三十二年 小城羊羹始祖
本店羊羹料館 佐賀県小城市小城町八六一
☎0952・72・2131
福岡支店 福岡市中央区浄水道七ー一
☎092・526・0735

村岡総本舗

www.so-honpo.com

羊羹
和菓子

八坂法律事務所

弁護士 八坂 泰生

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目15番33号
ダイアビル福岡赤坂4階

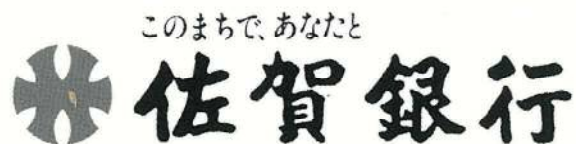
TEL 092-751-2535 FAX 092-771-9074

【出身地 鳥栖市】

未来をみつめ、地域の発展を願って

経営理念

私ども佐賀銀行は「地域密着と健全経営」に徹し、
地元金融機関として良質な金融サービスを提供し
業務を通じて地域社会の発展に奉仕します。



本店営業部 〒840 佐賀市唐人二丁目7番20号
-0813 ☎(0952) 24-5111